

府中市
ヤングケアラー啓発イベント

ヤングケアラー

を知ろう!



2024.3.2 土

申込みはこちら
どなたでも参加可能

本来は大人が担うような責任を引き受け、日常的に家族をケアする子ども「ヤングケアラー」。本企画はヤングケアラーについての理解促進や相談先の普及啓発を図るとともに、当事者や支援者同士が繋がるきっかけになることを目指します。

会場：府中市市民活動センタープラッツ

バルトホール

●フォーラム（要申込：定員200名）

時間 14:00-16:00
（受付開始は13:30～）

ゲストスピーカー

・町 亞聖さん
（フリーアナウンサー）

・ケア経験のある当事者2名

府中市のヤングケアラーの現状に関する説明や、ご自身もケア経験を持つ町亞聖氏による講話、元ヤングケアラーとの対談企画も！

第3会議室

●パネル展示

時間 10:00-18:00（常設展示）



▶ヤングケアラーが感じている思いや、当事者からのメッセージを展示。支援の取り組みの紹介も。

●「けあバナ」トークライブ

時間 10:30-12:00

▶東京都のヤングケアラー向けのLINE相談「けあバナ」の相談員たちによるトークライブ！

●交流会

時間 16:30-18:00



▶フォーラムの登壇者も参加する交流会を開催！

主催 一般社団法人ケアラーワークス（☎ info@carers.works / ☎042-309-5130）

共催 府中市・日本財団・府中市市民活動センタープラッツ

協力 府中市ヤングケアラーネットワーク会議

府中市 ヤングケアラー啓発イベント

フォーラム ゲストスピーカー紹介



町 亞聖さん
(フリーアナウンサー)

講話 「ヤングケアラーに光を」

1995年に日本テレビにアナウンサーとして入社。その後、報道キャスター、厚生労働省担当記者として医療問題や介護問題などを取材。2011年にフリーに転身。脳障害のため車椅子の生活を送っていた母と過ごした10年の日々、そして母と父をがんで亡くした経験から医療と介護を生涯のテーマに取材、啓発活動を続ける。元ヤングケアラー。

対談

町さんと元ヤングケアラー2名によるトークセッション！
「子どもたちが、子どもらしく生きるために大切なこと」



当日会場に来られない場合も、申込者限定で後日フォーラムの動画を配信予定。

一般社団法人ケアラーワークス 活動紹介



2022年2月に設立した非営利団体 (<https://carers.works/>)。現在、府中市と協働して「府中市ヤングケアラープロジェクト」に取り組んでいます。なお、本事業は、府中市と日本財団が協定を締結し実施するモデル事業です。

● LINEアカウント けあバナ (東京都ヤングケアラー相談支援等補助事業)

対応時間 平日 17:00-22:00 ※メッセージは24時間いつでも送信できます。

▶ケアをしている子どもやその保護者等を対象に、元ヤングケアラーや支援者のメンバーが、チャットやオンラインでお話を聞いたり、相談に乗ったりします。



※友だち登録は右のQRコードから！

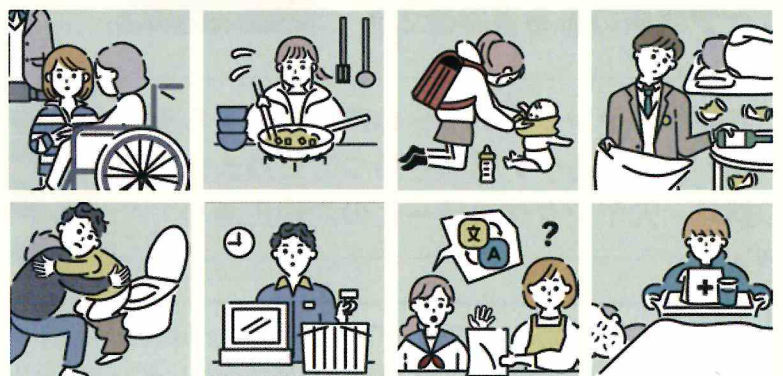
実際のLINE画面

ヤングケアラーが担うケアの例

ヤングケアラーが行うケアの内容は

- きょうだいの世話
- 家族の代わりに料理・洗濯等の家事をしている
- 外国語や手話などの通訳

など、多種多様なものがあります。



出典：子ども家庭庁 ホームページ